

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	26220806	研究期間	平成26年度～平成30年度
研究課題名	真空紫外フェムト秒レーザーイオン化質量分析の研究	研究代表者 (所属・職) <small>(平成29年3月現在)</small>	今坂 藤太郎 (九州大学・未来化学創造センター・特命教授)

【平成29年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>本研究は、深紫外から真空紫外域の極短パルスレーザーを用いた光イオン化質量分析によって、爆発物や神経ガスの合成副産物などを高感度検出し、社会の安心・安全に寄与することを目指している。光源開発や質量分析法については一定の成果を収めており、今後は当初の目的どおり危険物質（あるいはこれらを模擬した化学物質）の高感度検出を達成するように一層の努力を期待する。また、そのためにも共同研究者を確保し、充実した研究体制を維持することが望まれる。</p>		